

教員おすすめ図書コーナー推薦書

教 員 氏 名	
加藤 健太 先生	おすすめメッセージ
① 図書名：なぜ人は締め切りを守れないのか	レポートをはじめとする課題の提出やゼミにおける発表など、君たちは日々、締め切りに追われているだろう。それは、ほくもまた同じである。 本書は、タイトルの「なぜ人は締め切りを守れないのか」だけでなく、「締め切りはどこからやってきたのか、締め切りをなくすることはできないのだろうか」といった問いにもアプローチしながら、「時間」という概念に多面的な考察を加えている。
著 者：難波優輝 出版社：堀之内出版 ISBN：9784911288207	結論の一部を紹介すれば、「締め切りは悪い。だが、締め切りのないことはなおのこと悪い」のである。この一文は何を意味しているのか。気になったひとは、ぜひこの本を手にとって、読んでみてほしい。
② 図書名：学びとは何か	現在は、小学３年生から始まる英語教育。それまでは、中学校から高校まで６年間も学んだにもかかわらず、ほとんど身についたことはないと揶揄されてきた日本の英語教育。他方、赤ちゃんは、単語や文法などの教育を誰からも受けることなく、母国語を話すようになる。この違いは、どこから生じるのだろうか。
著 者：今井むつみ 出版社：岩波新書 ISBN：9784004315964	本書は、「認知科学の視点」から上記の違いに接近し、＜目からウロコ＞の答えを導き出している。 加えて、スポーツや音楽などさまざまな分野の「超一流の達人たち」の学びにも考察を加えて、彼・彼女たちと＜凡人＞の違いを明らかにしている。 ぜひ、多くの学生に読んでもらいたい１冊である。